



使用説明に関する国際規格の基礎的な要求事項を学ぶ！

**使用説明の国際規格 IEC 82079.1-2012 対応  
【演習付き】**

モノ（製品）の移動が世界中で活発に行われる中で、消費者の安全や権利を守るために様々な国際ルールが定められています。製造物責任法（PL法）や消費者保護法など、使用説明（取扱説明書やラベルなど）に関する法規や、ISO/IEC Guide 37:2012 や IEC 82079-1:2012 などの国際規格の基礎的な要求事項を学びます。

**こんな方におすすめ！**

- ・取扱説明書の国際規格対応を検討されている方
- ・取扱説明書制作責任者および担当者
- ・品質保証部門の方
- ・設計部門の方
- ・海外営業部門の方

**研修の効果**

- ・PL法や使用説明に関する国際安全規格の要求事項を知ることができます
- ・使用説明に関する国際安全規格に準拠した取扱説明書を制作するための知識を習得できます
- ・テクニカルライティング演習により、国際規格が求める記載表現技術を体験できます

**開催概要**

タイトル：使用説明の国際規格 IEC 82079.1-2012 対応 【演習付き】

日時：2017年2月24日（金） 13:00～18:00 受付 12:30

会場：機械工具会館3階 第1会議室 東京都港区芝5-14-15

(<http://www.k-kaikan.co.jp/access.html>)

定員：40名

費用：法人会員企業 10,000円/1名 賛助会員企業 無料

非会員企業 20,000円/1名

主催：特定非営利活動法人セフティマネジメント協会

後援：株式会社キャプテン

**講師紹介****山口 純治 氏**

株式会社ダイテック

コミュニケーションデザイン事業部 事業部長

コミュニケーション設計コンサルタント

使用説明、商品プロモーション、ブランディング、販売店や社員研修など、さまざまな情報伝達シーンで、「伝わる！コミュニケーション」を設計するコンサルタントとして、各種セミナー、トレーニング、研修、コンサルティングなどを多くの企業に提供している。

**講師の言葉**

競争環境がグローバル市場にシフトしていく中、国際ルールにのっとったビジネス展開の推進が必須となっています。特に、製品安全は重要な経営課題の一つです。製造物責任法（PL法）では、「指示・警告上の欠陥」を製品の欠陥と定めており、国際安全規格においても製品リスクを許容可能なレベルまで低減する方策の最後の砦として、「使用上の情報による通知・警告」を挙げています。

製品安全を達成するためには、国際ルールに適合する取扱説明書の整備が必要です。取扱説明書の国際規格に準拠しない取扱説明書は「製品の欠陥」とみなされるおそれがあります。この研修では、国際規格に適合する取扱説明書を作成するための情報をお伝えします。

**お問合せ先**

NPO法人セフティマネジメント協会 担当：安井

TEL：03-5614-4752 FAX：03-5614-4477

<http://www.npo-safety.org>



使用説明に関する国際規格の基礎的な要求事項を学ぶ！

## 使用説明の国際規格 IEC 82079.1-2012 対応 【演習付き】

### | セミナープログラム

\* プログラムは若干変更することがあります。

#### 開会のご挨拶

#### 1 消費者保護の国際的な流れ ～製品安全に関する世界共通ルールについて、基本的な知識を共有～

- ・消費者の権利提唱
- ・米国でのPL法制定と各国への波及
- ・欧州 – 製品安全と消費者保護のシステム

#### 2 製品安全と消費者保護の法制度 ～製品安全に関する法律や規格を共有～

- ・PL法の概要（厳格責任、欠陥、損害）
- ・米国のPL法の特徴
- ・欧州の法体系、異なる国間における標準化推進の考え方
- ・欧州の規制の種類（規則、指令、決定、勧告）
- ・欧州 – ニューアプローチ指令
- ・欧州 – CEマーキング
- ・欧州 – ニューアプローチ指令からNLF（New Legislative Framework）へ

#### 3 リスクアセスメントとリスク低減方策 ～リスクアセスメントとリスク低減方策の基本を共有～

- ・規格／標準の役割
- ・自由貿易の促進 国際規格と国家規格（欧州指令→国際規格→各国規格）
- ・国際安全規格の体系
- ・ISO/IEC Guide 51:2014 Safety aspects -- Guidelines for their inclusion in standards
- ・ISO 12100:2010 Safety of machinery -- General principles for design –  
Risk assessment and risk reduction
- ・リスクアセスメント
- ・リスク低減方策（3ステップメソッド）

#### 4 使用説明の国際規格

～製品安全を達成する手段の一つである、使用説明に関する規格内容の主要部分を共有～

- ・使用上の情報 (Information for use)
- ・シグナルワードの定義 (危険、警告、注意)
- ・使用説明 (Instructions for use) とは
- ・ISO/IEC Guide 37:2012 Instruction for use of products by consumers
- ・IEC 82079-1:2012 Preparation of instructions for use – Structuring, content and presentation  
-Part 1: General principles and detailed requirements

#### 5 テクニカルライティング【演習付き】

～国際規格が求めている使用説明を作成する者の必須スキルであるテクニカルライティングの概要を学ぶ～

- ・テクニカルライティングとは
- ・誤解を生まないライティングをめざす
- ・テクニカルライティング演習

#### 6 まとめ & 質疑応答

# 参加申込書

2017年2月24日（金）

**使用説明の国際規格 IEC 82079.1-2012 対応**

**FAX : 03-5614-4477**

NPO法人セフティマネジメント協会  
事務局（担当：安井） TEL : 03-5614-4752

お申込み日：                      年           月           日

企業・団体名

ご住所 〒

TEL

FAX

1 お名前

-----  
役職・部署

-----  
**email**

2 お名前

-----  
役職・部署

-----  
**email**

当参加申込書にご記入のうえ、NPO法人セフティマネジメント協会へFAXにてお申込み下さい。